

【別表A(5)－1(公益充実資金の明細)】

下表の水色欄(■)を記載ください。黄色欄(■)は自動計算されます。

1. 公益充実資金の前年度末明細

公益充実資金の前年度末値を確認します。

前年度末				
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	残高
会館建設準備積立資金	資産	2042	105,000,000 円	88,949,045 円
建物修繕積立資金	費用	2030	4,900,000 円	4,150,955 円

2. 公益充実資金の本年度末明細

公益充実資金の本年度末値を確認します。

当該事業年度開始日(西暦)	2025/4/1
---------------	----------

本年度末					
前期末残高	取崩額(合計値)	取崩額のうち資産取得分以外	積立額	今期末残高	積立限度額
93,100,000 円	0 円	0 円	0 円	93,100,000 円	109,900,000 円
各資金の明細	実施時期(年度)※西暦	所要額	取崩額(個別)	備考	
会館建設準備積立資産	資産	2042	105,000,000 円	0 円	
建物修繕積立資産	費用	2030	4,900,000 円	0 円	

3. 公益充実資金の積立内訳、積立基準額の算定値(中期的収支均衡の50%超繰入れ時用)

中期的収支均衡の観点で、50%を超えて繰入れをする際に使用する公益充実資金の各種算定値を確認します。

各資金の明細	期首積立内訳(算定値)	残り必要額(算定値)	支出までの残存期間	活動毎積立基準額(算定値)	積立基準額(算定値)	
会館建設準備積立資産	資産	円	105,000,000 円	215 月	5,860,465 円	6,688,634 円
建物修繕積立資産	費用	円	4,900,000 円	71 月	828,169 円	

4. 公益充実資金と公益目的事業費率、使途不特定財産上限との関連値

公益目的事業費率及び使途不特定財産上限との関係で、公益充実資金における必要な値を確認します。

各資金の明細	積立内訳(算定値、公益実施費用額に算入)	取崩内訳(公益実施費用額から控除)
会館建設準備積立資産	資産	円
建物修繕積立資産	費用	0 円
合計	0 円	0 円

【別表A(5)－2(公益充実資金の明細)】

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	会館建設準備積立資産
当該活動の内容	岐阜県不動産会館の建替え及び用地取得のための資金
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2013 年 4 月 ～ 2043 年 3 月 月数 (359 月)
所要額の算定方法	現有建物(鉄骨3階建て480㎡)と同等規模で、隣接地(500㎡)での再調達価格を見積もり算定した。 1. 会館建築費用10,950万円 2. 用地取得費用4,050万円 合計1億5,000万円 会館の使用予定割合に応じて、各事業で按分負担している。(公益目的事業に係る額は105,000,000円)

費用	
特定の事業又は資産取得等の名称	建物修繕積立資産
当該活動の内容	岐阜県不動産会館の定期修繕(屋上防水、外壁塗装)
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2021 年 3 月 ～ 2031 年 3 月 月数 (120 月)
所要額の算定方法	会館の修繕実績額(令和2年度屋上防水・外壁塗装工事費用726万円)を基に、総額700万円とした。 会館の使用割合に応じて、各事業で按分負担している。(公益目的事業に係る額は4,900,000円)